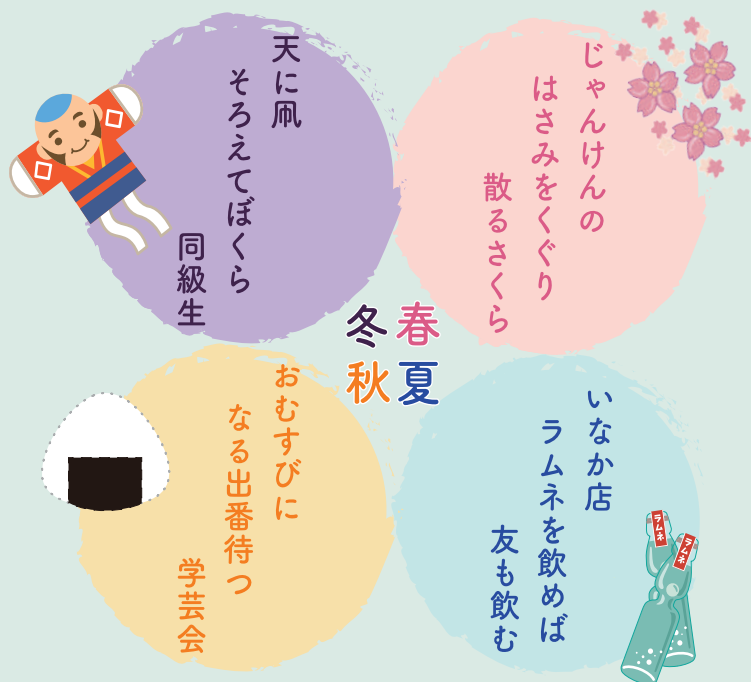


第11回 童句コンクール

作品募集 応募締切 9月13日(日)必着

「童句」とは、童話『かわいそうなぞう』で知られる狭山市ゆかりの児童文学作家、土家由岐雄が創始した狭山市発祥の児童文学で、童心で詠む俳句です。土家氏は童話や童謡のように子どもの感性を育む文学として、子どもたちへ贈る俳句を「童句」と名付けて普及活動を始めました。



童句の作り方 ポイント

- 一、五・七・五音で作る
- 二、季語を入れる
- 三、子どもの頃の 懐かしい気持ちになる



童句を作った人・土家 由岐雄



明治37年東京都文京区小石川生まれ。『三びきこねこ』で第1回小学館児童昭和
文化賞、『東京っ子物語』で第9回野間
児童文芸賞を受賞。昭和26年に童話
『かわいそうなぞう』を発表。

昭和46年より狭山市入間川に転居。多くの児童文学
作品を発表する一方で児童を対象にした童句を創始し、
複数の作品集を発表。狭山市文化及び産業功労者とし
て特別表彰、埼玉県文化ともしび賞を受賞。平成11年
7月3日逝去。狭山市の智光山公園には土家由岐雄の
句が刻まれた童句碑が建てられている。

主催:狭山市立博物館

協力:狭山童句研究会

〒350-1324 狭山市稲荷山1-23-1

TEL:04-2955-3804 FAX:04-2955-3811



狭山市立博物館
ホームページ

<第11回 童句コンクール募集要項>

- 募集作品
未発表の童句（題材自由 / 有季 / 原則定型・三行書き / 1人3句まで、1句から応募可）
- 選者
渡川誠（狭山童句研究会会長）他 狭山童句研究会役員
狭山市立博物館 童句コンクール担当
- 応募方法
氏名・年齢（学年・学校名）・住所・電話番号・アンケート（何で童句コンクールを知りましたか？）を明記のうえ、HP 応募フォーム・電子メール・郵送・ハガキ・FAXで送信いただくか、博物館内に設置の応募箱へご投函ください（尚、提出された応募書類等は返却いたしませんので、ご了承ください）。 ※ 9月13日（日）締切日必着
- 応募先
郵 送：〒350-1324 埼玉県狭山市稲荷山 1-23-1 狭山市立博物館「童句コンクール」係
メール：info_scm@sayama-city-museum.com
F A X：04-2955-3811
- 部門・賞
一般の部・子どもの部（中学生以下）各部門に特選、佳作選出
特選に賞状・賞品（図書カード）、佳作に賞状・記念品を贈呈いたします。
- 入賞発表・表彰式
令和8年11月15日（日）予定 狭山市立博物館ホームページと館内掲示にて発表



狭山市立博物館
ホームページ



※各種予定は変更になる場合があります。予めご了承ください。

応募用紙（コピー可）

--	--	--

氏名（ふりがな）	年齢	学年 小・中・高・大 年生
----------	----	------------------

住所 〒	学校名 <small>※学生の方は記入をお願いいたします。</small>
------	------------------------------------------

電話番号	<アンケート>何で童句コンクールを知りましたか？ チラシ・HP・SNS・広報さやま・ロコミ・学校 公募サイト・その他（ ）
------	---------------------------------------------------------------------

※団体参加の場合は、住所・電話番号は代表者のみの記入で構いません。

※個人情報は「童句コンクール」以外の目的には利用いたしません。

狭山市立博物館指定管理者 アクティオ・東急コミュニティー共同事業体